

# 第4回〇〇A新研究会／ミニ・フォーラム 〈ウィズコロナ時代の観光・クルーズ〉

日時：2020年8月27日（木）

16:00～18:00

場所：Web会議（Zoom）

## 【議事次第】

■参加者紹介（事務局）

■座長挨拶（田中 弘）

■講演

1. 新型コロナ収束と“観光立国ニッポン”

（大阪観光大学名誉教授、NEANET理事 鈴木 勝）

2. ウィズコロナ時代のクルーズ業界～現状と今後の展望

（みなと総合研究財団 クルーズ総合研究所

副所長 沖田 一弘）

3. 日本におけるコロナ禍のクルーズ戦略

（江戸川大学 教授 崎本 武志）

■質疑・討議

NEANET・OOA新研

# 新型コロナ収束 と“観光立国ニッポン”

鈴木 勝

大阪観光大学名誉教授  
(元・桜美林大学教授)

北東アジア輸送回廊ネットワーク(NEANET)理事

OOA新研究会会員<sup>2</sup>

# <目次>

## 1. はじめに

## 2. “観光立国ニッポン” への道 (2003年～2019年)

- ・インバウンド「躍進と課題」

## 3. 新型コロナ大打撃の“観光立国ニッポン”

- ・「ウイズコロナ」と「ポストコロナ」& 国内と国際
- ・働き方改革でライフスタイル変化: 休暇の変化 (ワーケーションetc.)
- ・「旅行」変化: 「団体⇒FIT(個人)」「都会派⇒自然・地域・滞在派」

## 4. 復活シナリオ

1) 「観光復活ステージ」(都道府県)内⇒隣県など地域内⇒日本全域

- ・「GO TO トラベル」キャンペーンの効用
- ・地域観光振興⇒DMO (“稼ぐ力を持つ”観光地経営組織) & 観光プロ

2) 「国際観光復活ステージ」インバウンド & 日本人海外旅行

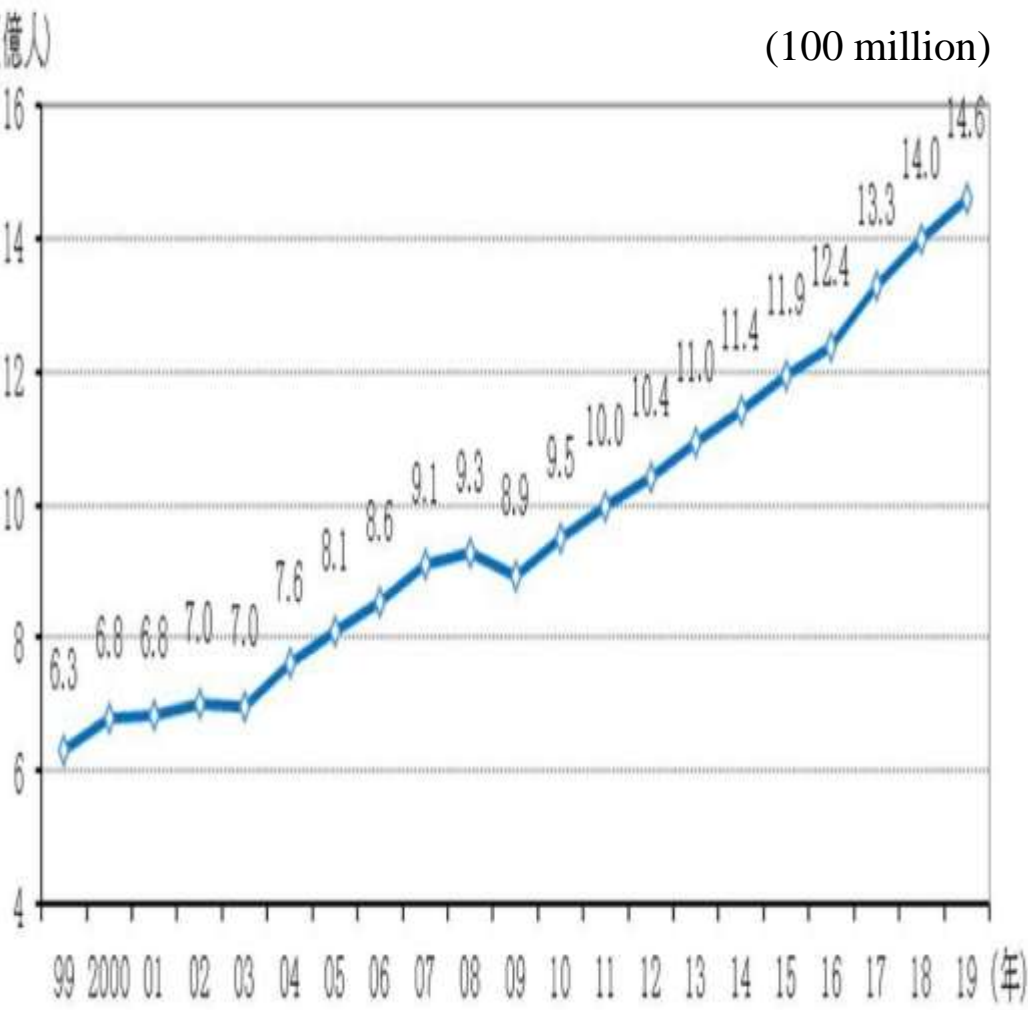
- ・世界の感染状況 & 陰性証明・PCRや入国者隔離⇒双方の準備
- ・インバウンド(トップ国⇒後続国)・ビジネス要人/留学生/観光客
- ・日本人海外旅行デスティネーション

3) ウイズコロナ期の「再起策あれこれ」

## 5. 結び～ポスト・コロナ時代の“健全な観光立国ニッポン”～

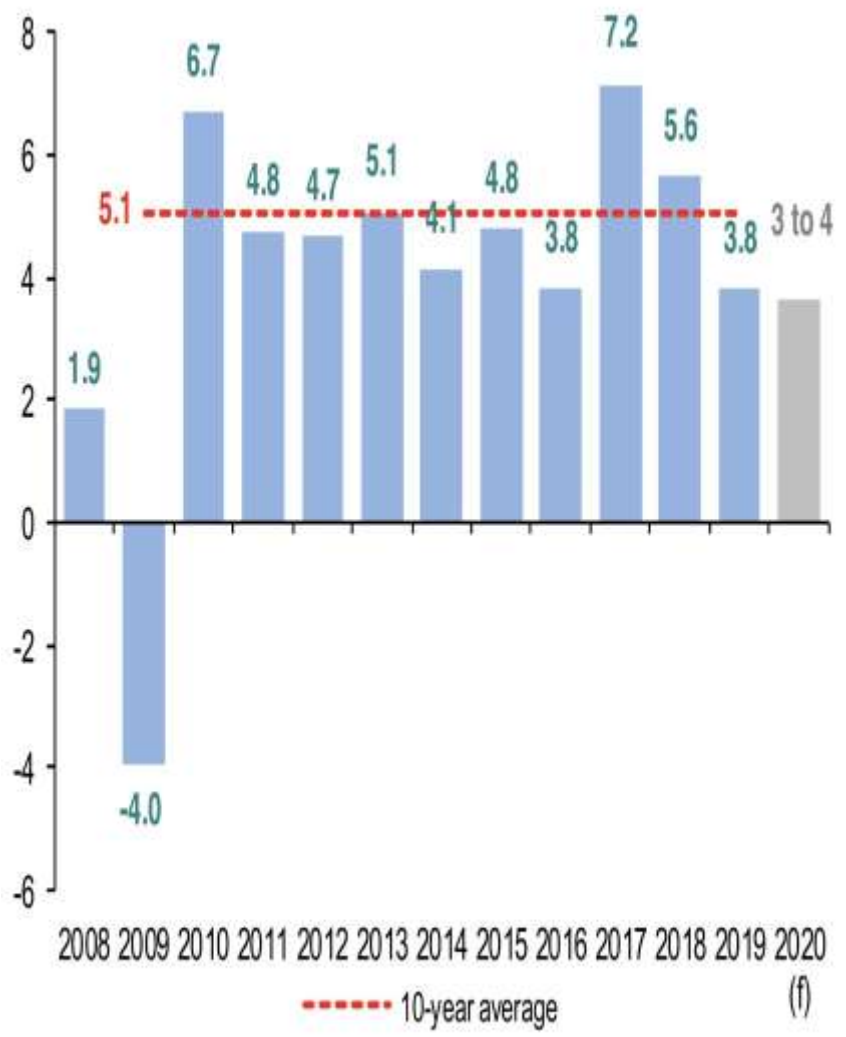
# 2. “観光立国ニッポン”への道(2003年～2019年)

## International Tourist Arrivals (国際観光客数の推移&伸率)



資料：UNWTO (国連世界観光機関) 資料に基づき観光庁作成

International Tourist Arrivals, World (% change)

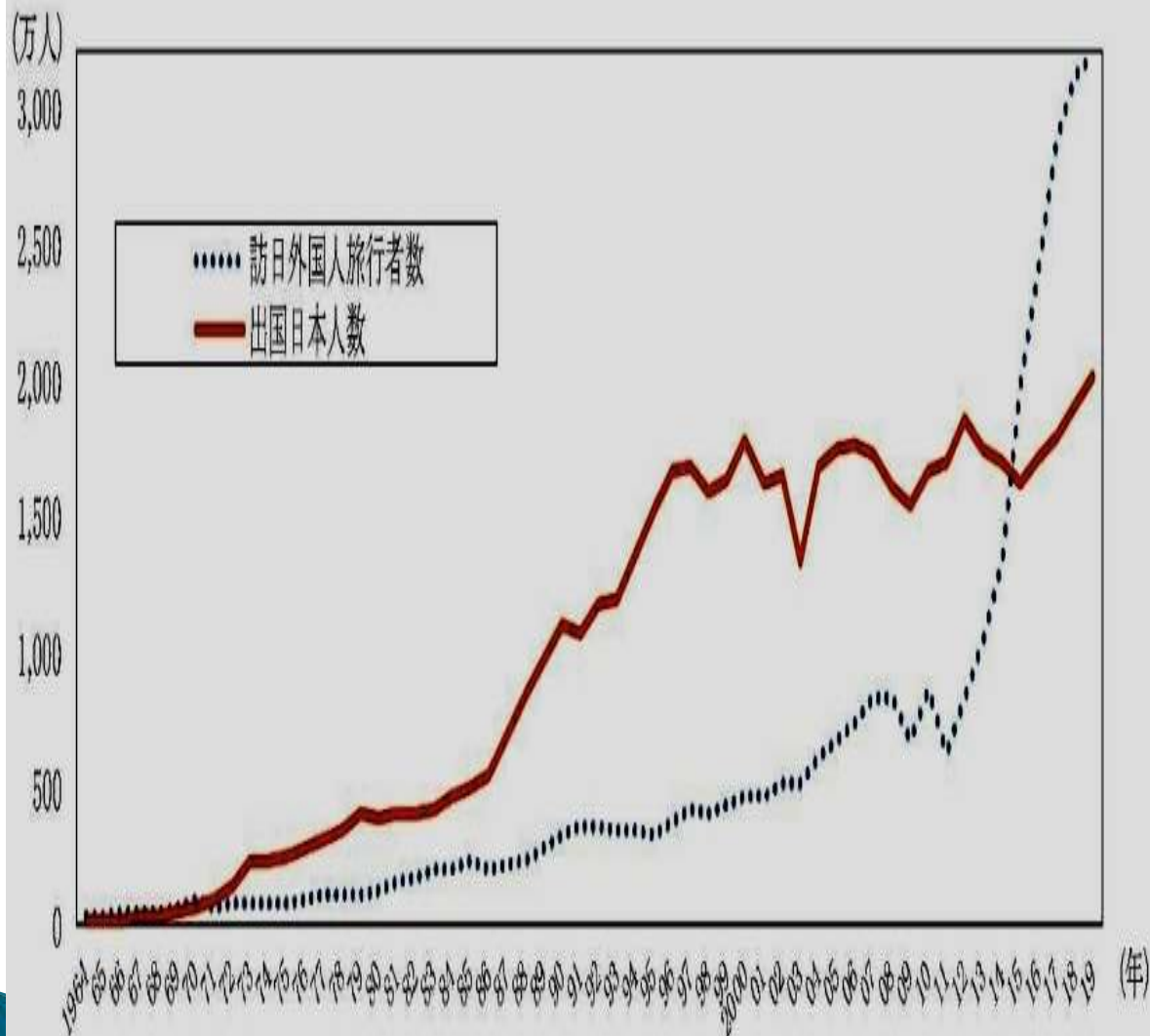


Source: World Tourism Organization (UNWTO) ©

(f) Forecast

# 「訪日外国人旅行者数と出国日本人数の推移」

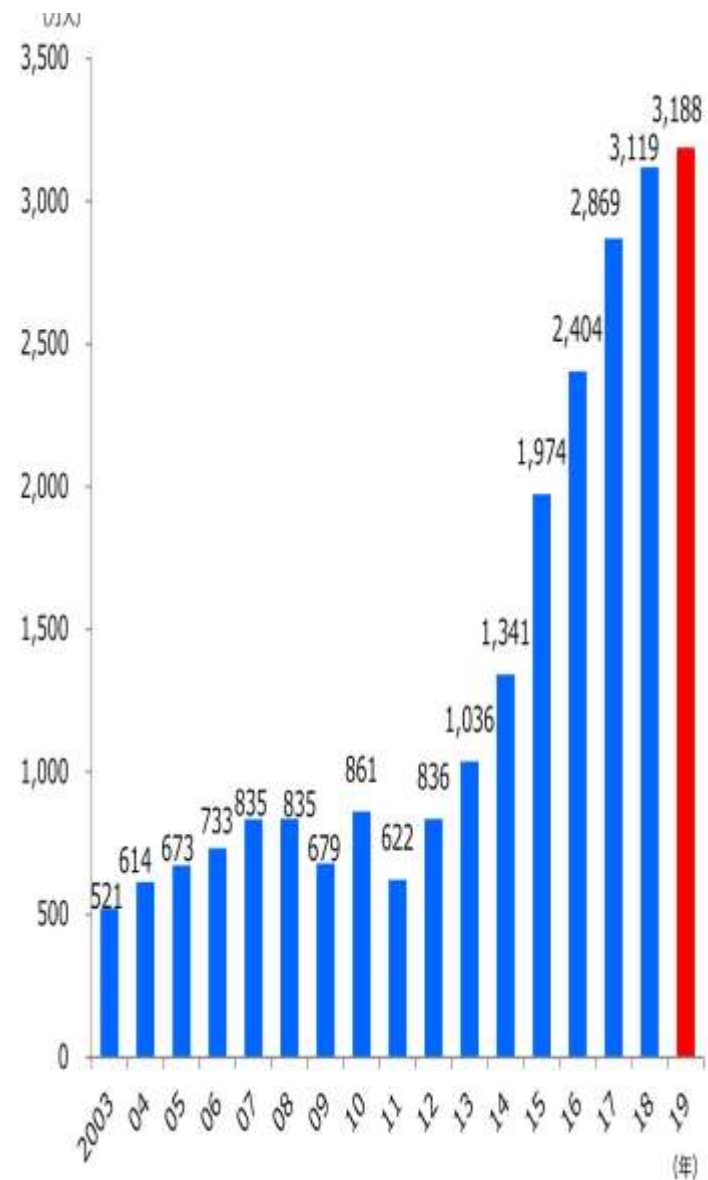
(観光庁「観光白書2020」)



資料：日本政府観光局資料に基づき観光庁作成

# 訪日外国人旅行者数の推移

(観光庁「観光白書2020」)



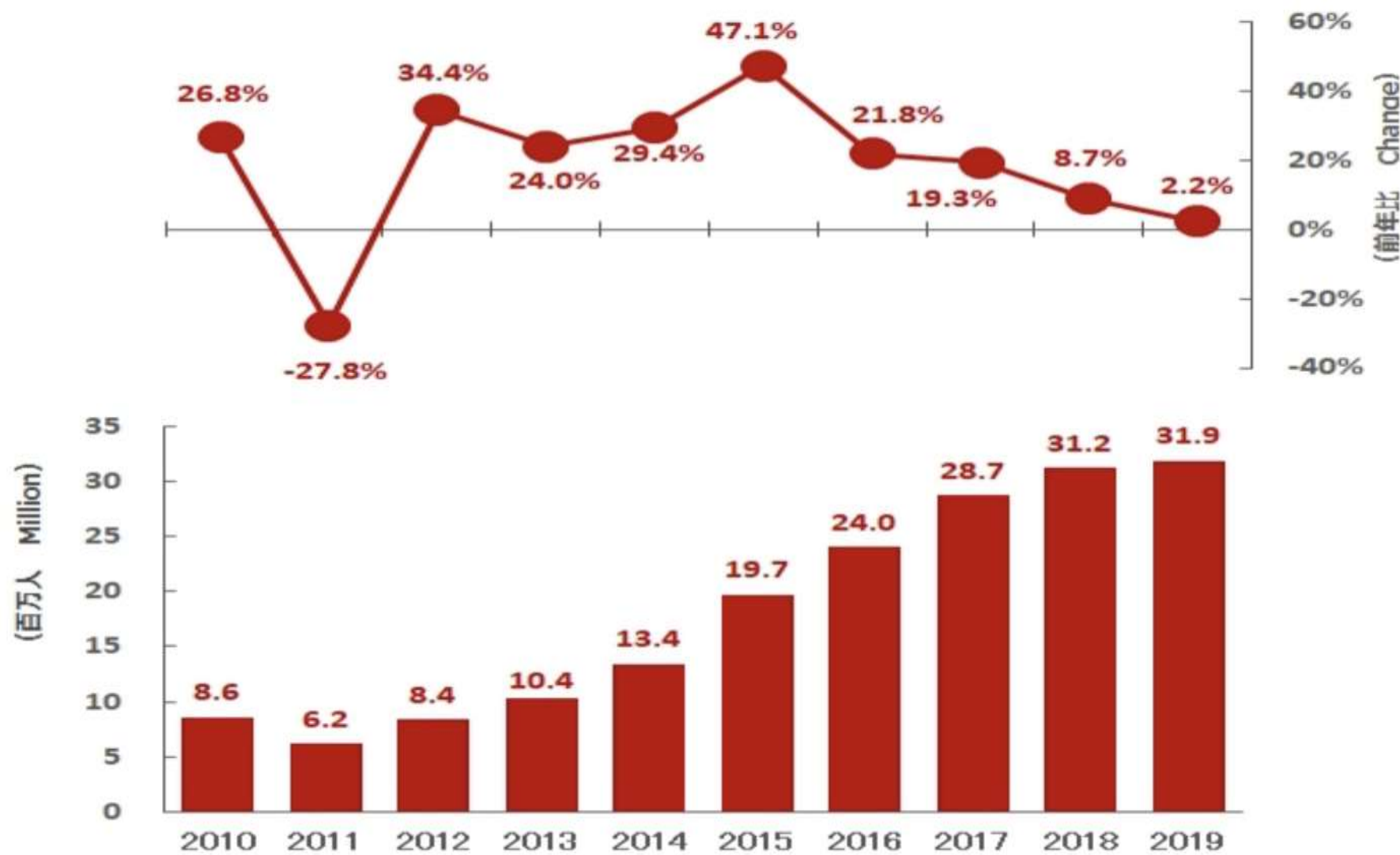
資料：日本政府観光局資料に基づき観光庁作成

# 訪日外国人数 直近10年間 2019年版

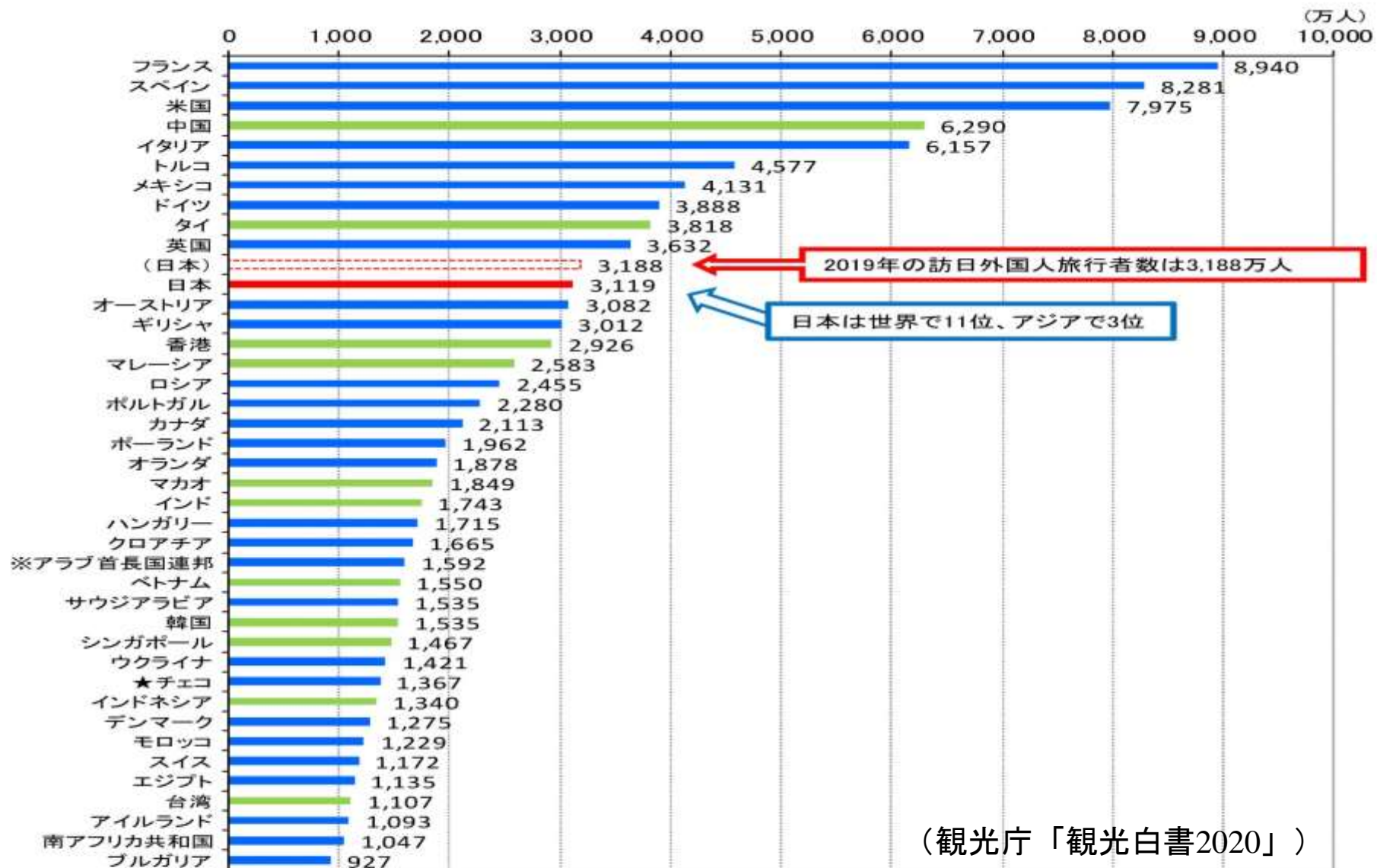


www.TravelVoice.jp

## Visitor Arrivals to Japan for last 10 years — 2019



図表 I - 6 外国人旅行者受入数ランキング (2018年 (平成30年))



(観光庁「観光白書2020」)

資料：UNWTO (国連世界観光機関) 資料に基づき観光庁作成

注1：本表の数値は2020年(令和2年)5月時点の暫定値である。

注2：★印を付した国は、2018年(平成30年)の数値が未発表であるため、2017年(平成29年)の数値を採用した。

注3：アラブ首長国連邦は、ドバイのみの数値である。

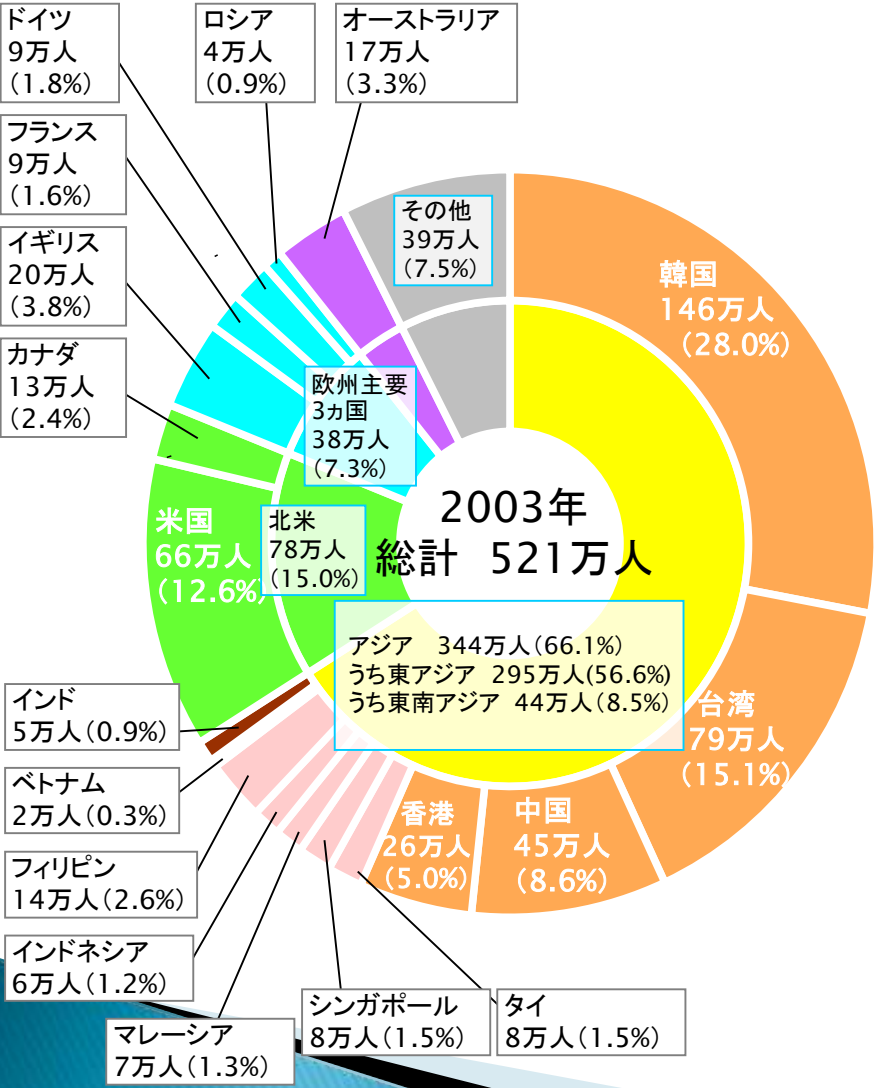
注4：本表で採用した数値は、日本、ロシア、韓国、ベトナム、台湾、豪州を除き、原則的に1泊以上した外国人訪問者数である。

注5：外国人訪問者数は、数値が追って新たに発表されることや、さかのぼって更新されることがあるため、数値の採用時期によって、そのつど順位が変わり得る。

注6：外国人旅行者数は、各国・地域ごとに日本とは異なる統計基準により算出・公表されている場合があるため、これを比較する際には注意を要する。(例：外国籍乗員数(クルー数)について、日本の統計には含まれないが、フランス、スペイン、中国、韓国等の統計には含まれている。)

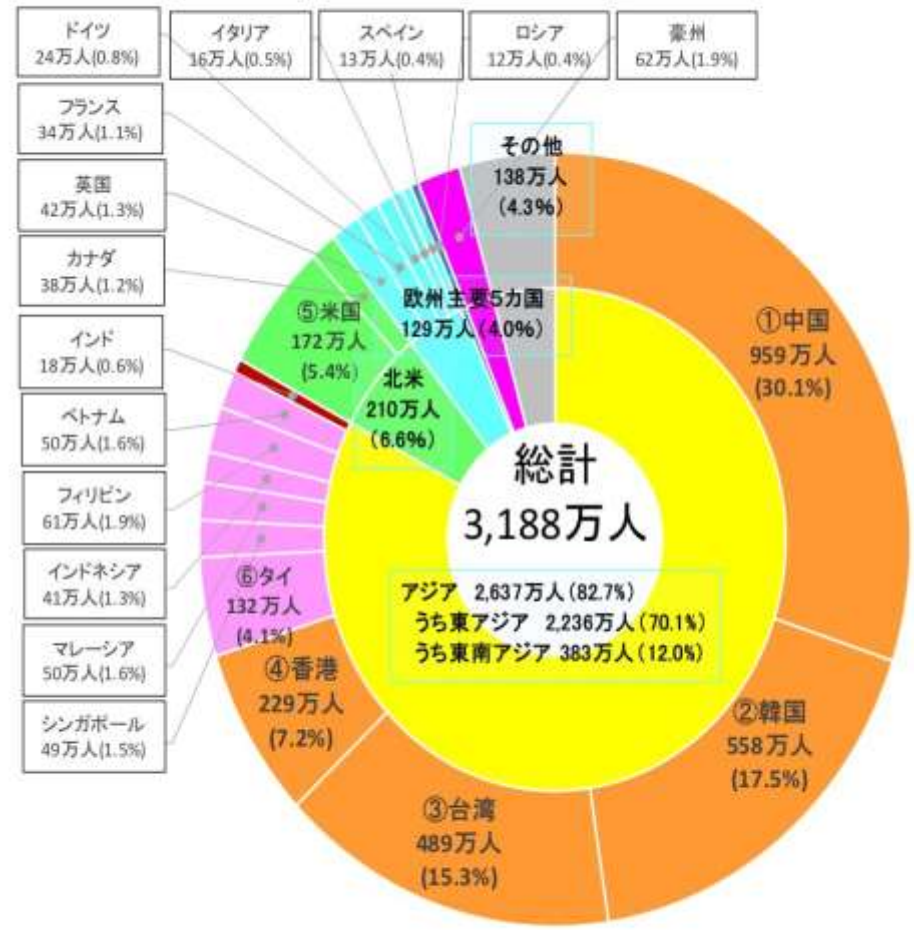
# 訪日外国人旅行者数及び割合（国・地域別）

【2003年】521万人



【2019年】  
3,188万人

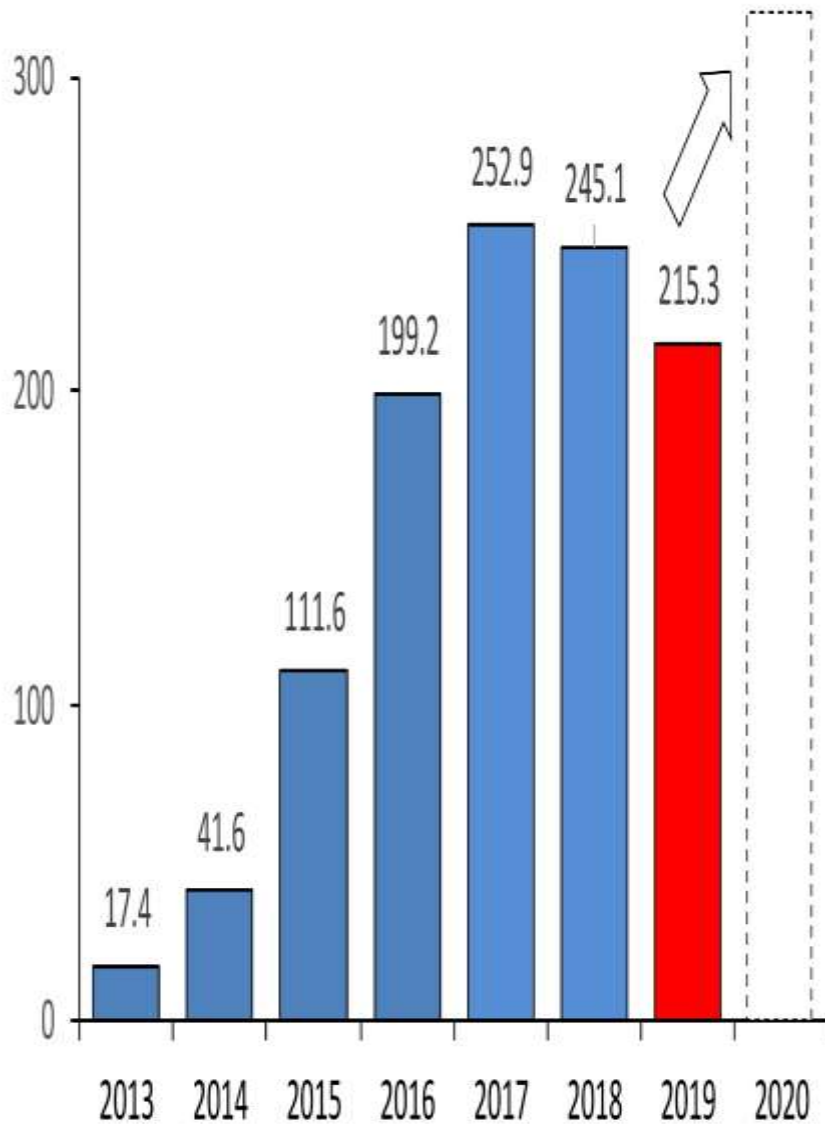
(図表 I -11) 訪日外国人旅行者の内訳 (2019年)



資料：日本政府観光局資料に基づき観光庁作成  
 注1：（ ）内は、訪日外国人旅行者数全体に対するシェア  
 注2：「その他」には、アジア、欧州等各地域の国であっても記載のない国・地域が含まれる。  
 注3：数値は、それぞれ四捨五入によっているため、端数において合計とは合致しない場合がある。

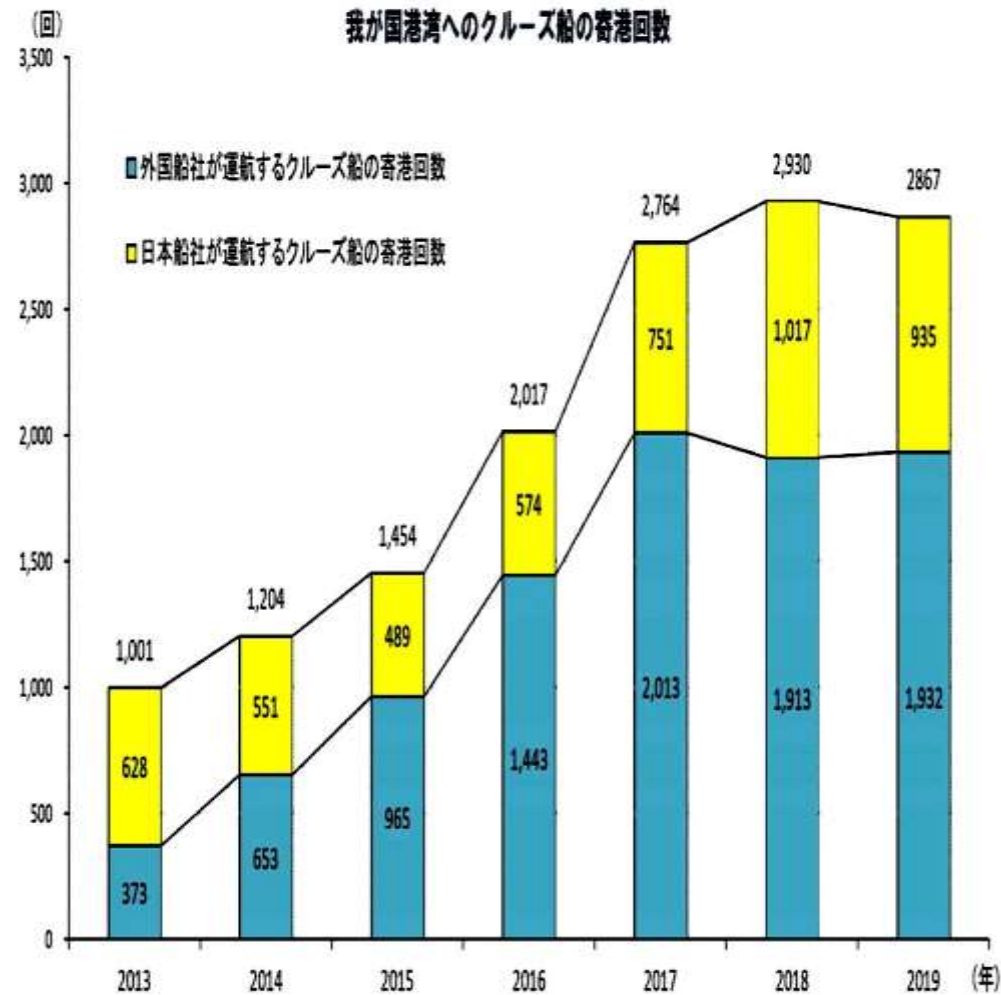


図表2 我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数



※ 法務省出入国在留管理庁の集計による外国人入国者数で概数（乗員除く）。

※ 1回のクルーズで複数の港に寄港するクルーズ船の外国人旅客についても、（各港で重複して計上するのではなく）1人の入国として計上している。



※2019年値は、港湾管理者からの聞き取りによる速報値であり、今後変動する可能性がある。

（資料）国土交通省「クルーズレポート」2020年1月23日

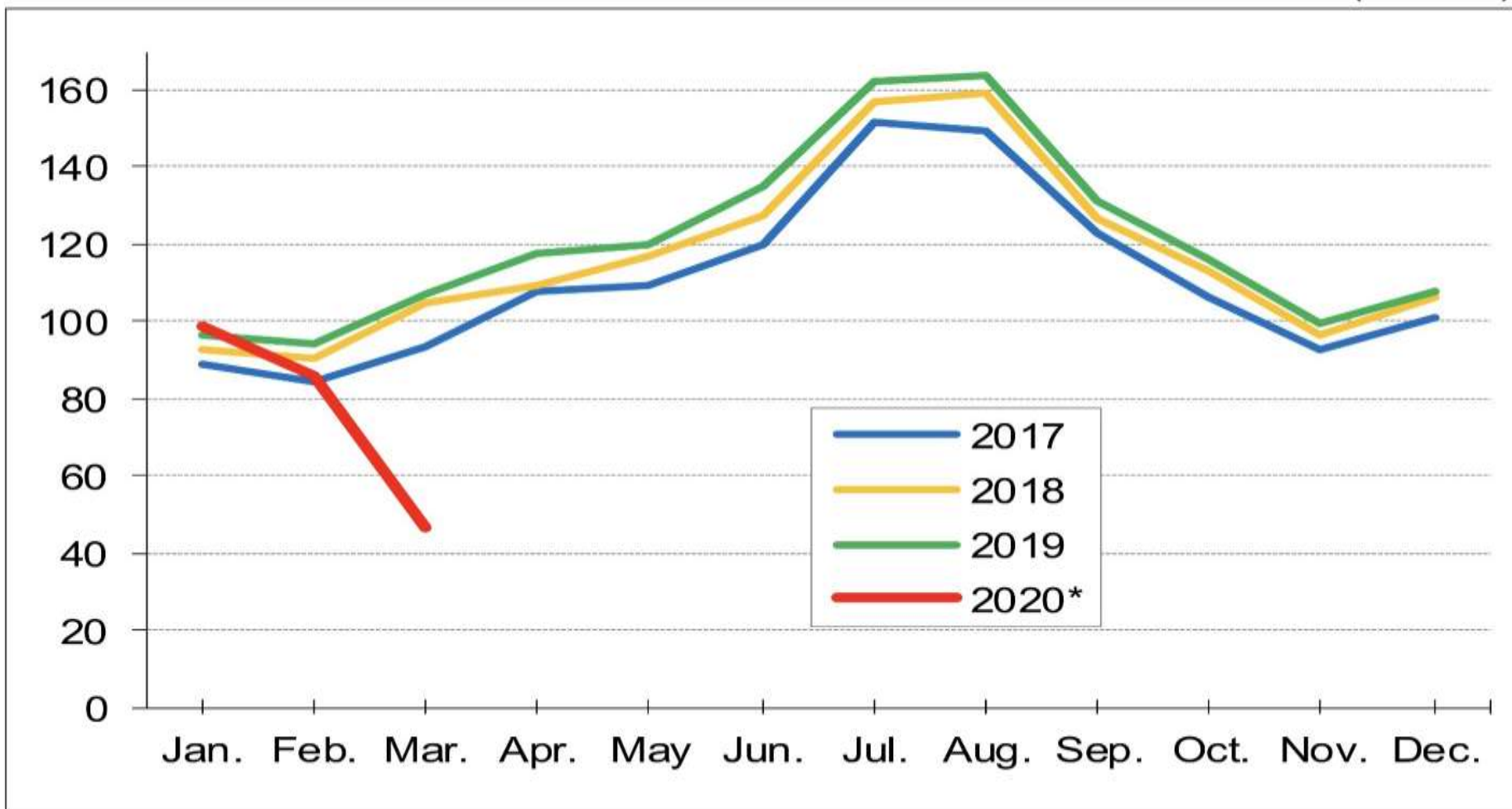
### 3. 新型コロナ大打撃の“観光立国ニッポン”

・「ウイズコロナ」と「ポストコロナ」&国内と国際

#### International Tourist Arrivals by month

World

(million)



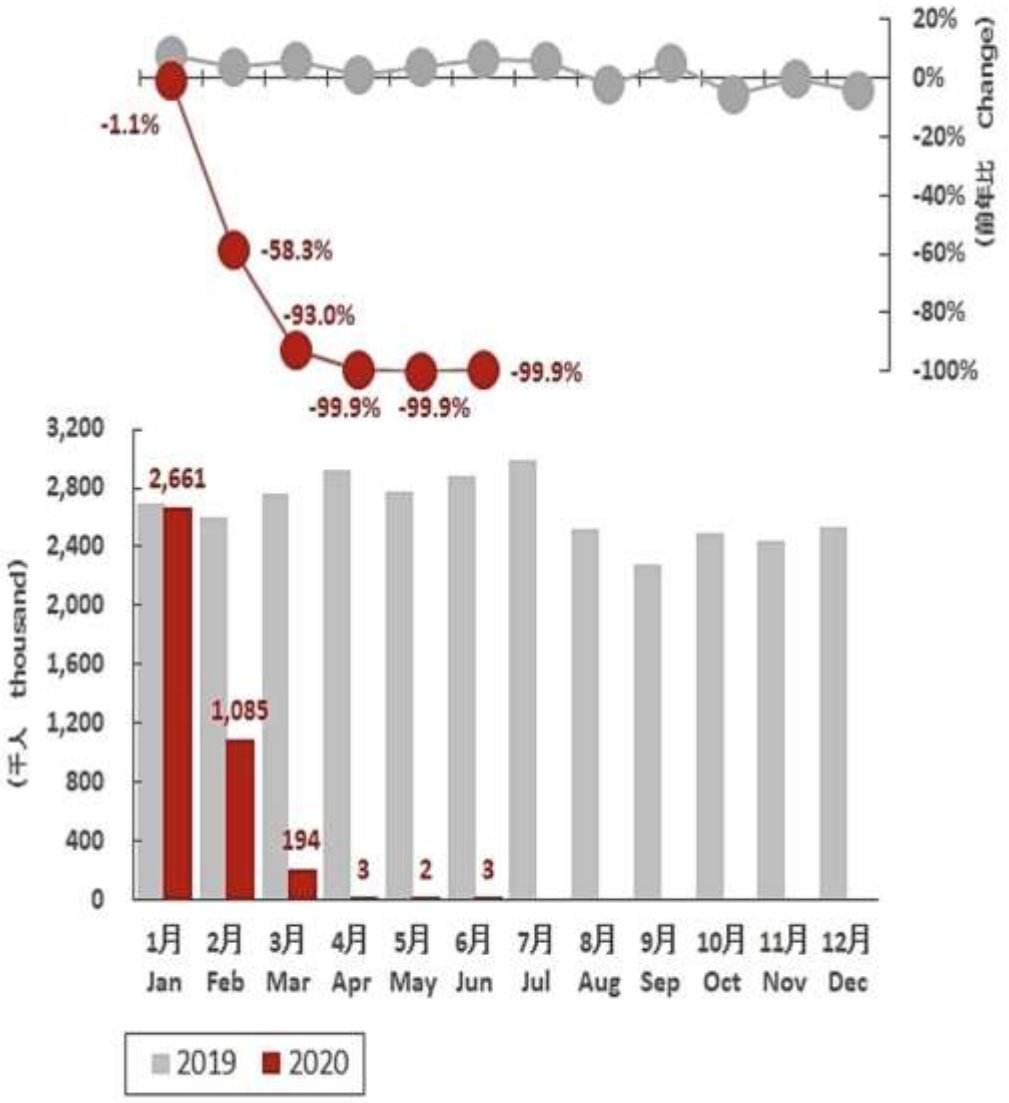
Source: World Tourism Organization (UNWTO) ©

# 訪日外国人数 2020年版



www.TravelVoice.jp

## Visitor Arrivals to Japan in 2020



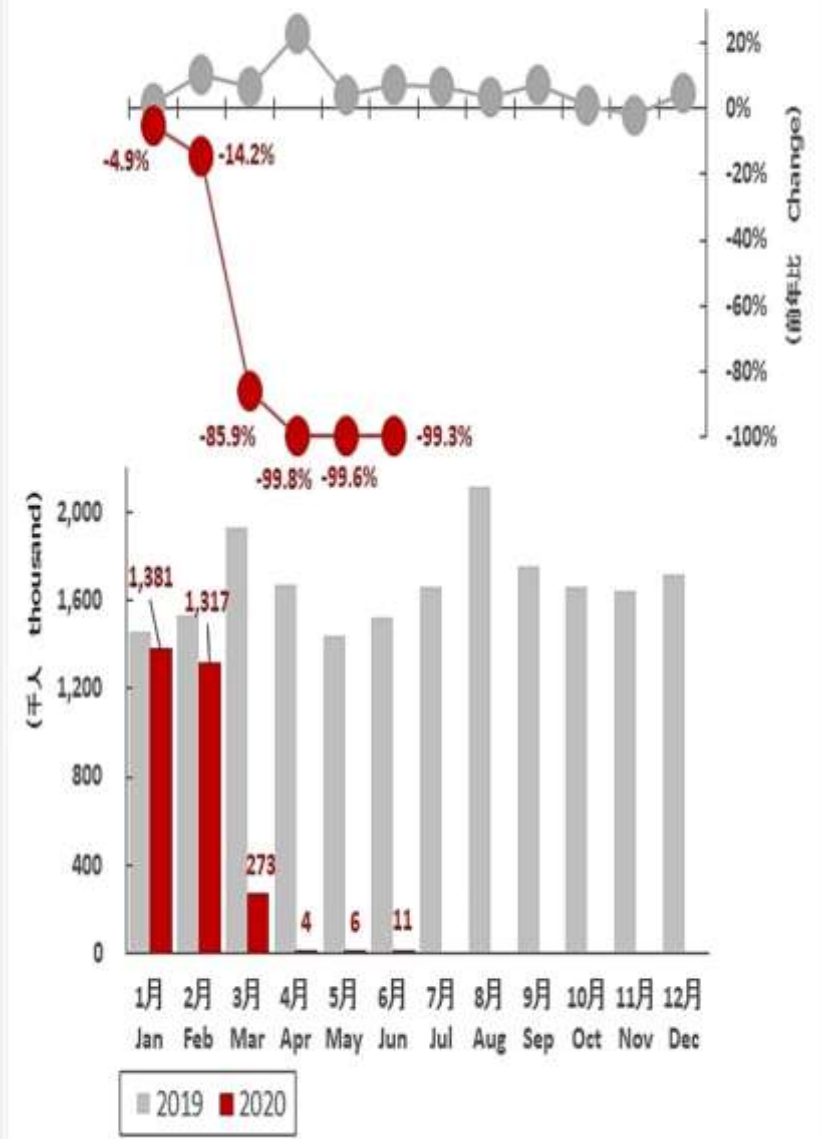
出典: 日本政府観光局 Source: Japan National Tourism Organization

# 日本人出国者数 2020年版



www.TravelVoice.jp

## Japanese Overseas Travelers in 2020

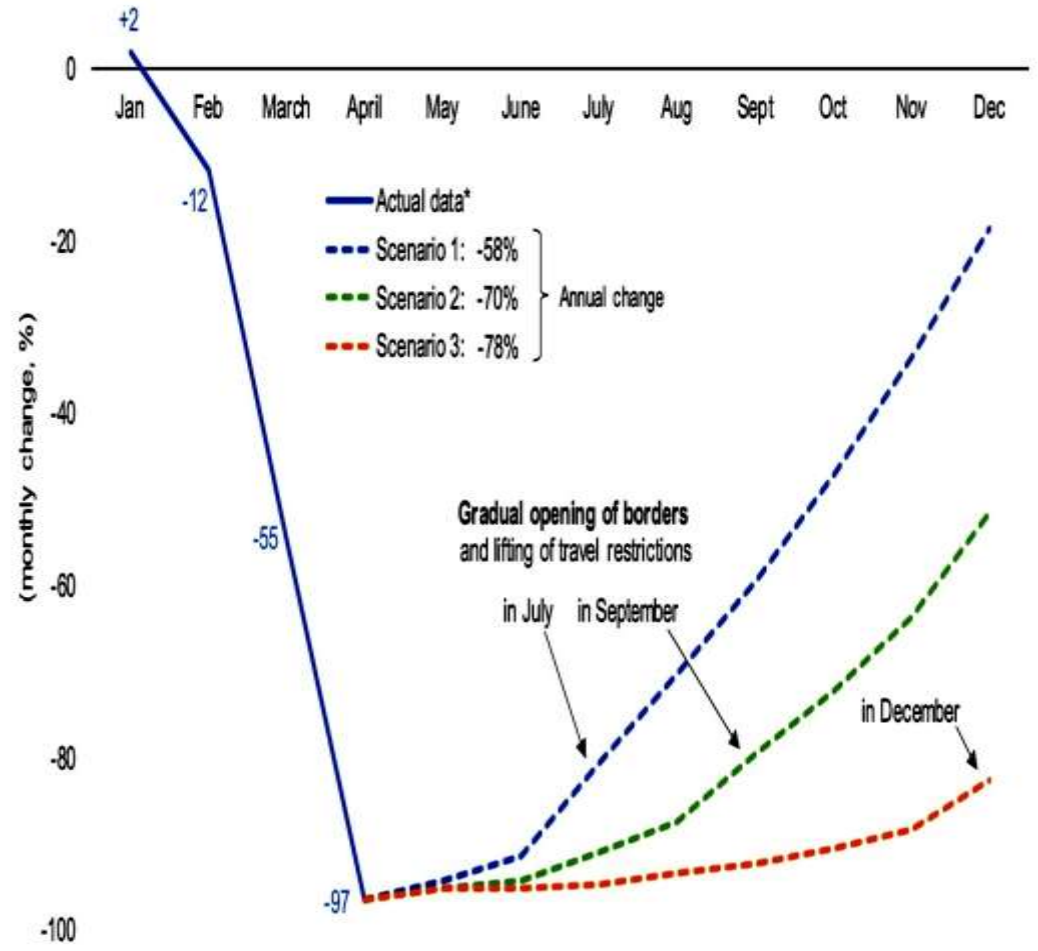


出典: 日本政府観光局 Source: Japan National Tourism Organization

# 3. 新型コロナ大打撃の“観光立国ニッポン”

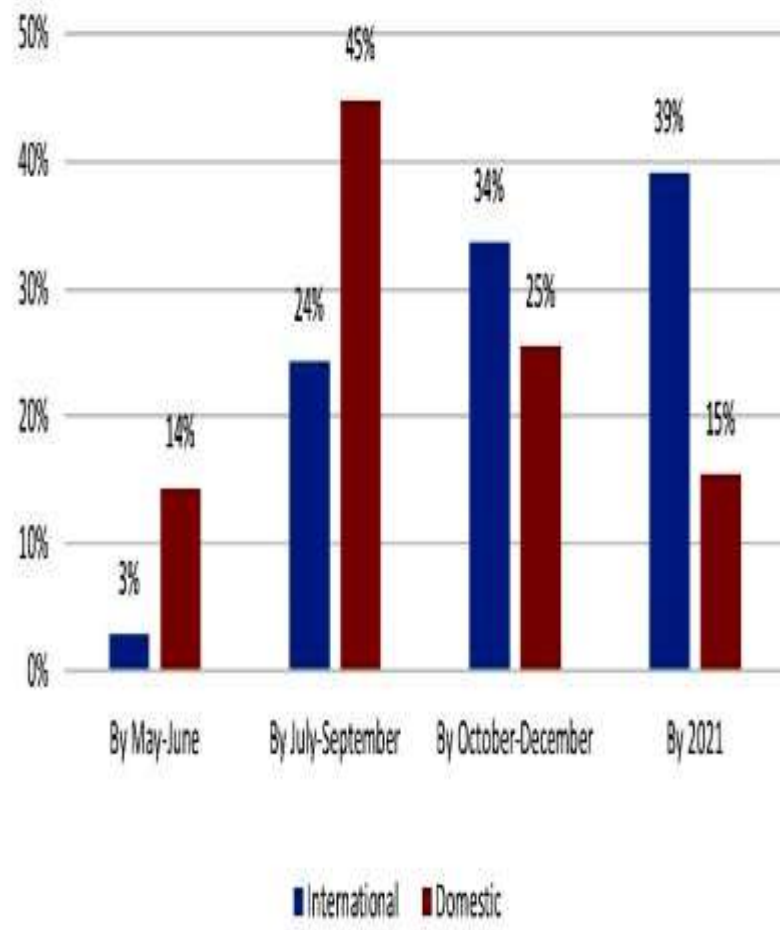
## ・「ウイズコロナ」と「ポストコロナ」&国内と国際（UNWTO復活・予測）

International tourist arrivals in 2020: three scenarios (y-o-y monthly change, %)



\* Actual data through April includes estimates for countries which have not yet reported data.  
 Source: UNWTO, June 2020

When do you expect tourism demand for your destination will start to recover?



### 3. 新型コロナ大打撃の“観光立国ニッポン”

- ・働き方改革でライフスタイル変化：休暇の変化 [資料：観光庁]
- 「デジタル化」「オンライン化」「リモートワーク」etc.

## 休暇の分散化

⇒ 企業への働きかけと 国民への呼びかけ・周知が必要

POSITIVE ☺FF



## 手段

## 休暇の分散化を進めるため新しい旅行スタイルを普及

⇒ ワケーション、レジャー及びサテライトオフィス需要に対応した環境整備、滞在型旅行  
実現のためのコンテンツ整備

注：WORKCATION/ BUSINESS + LEISURE

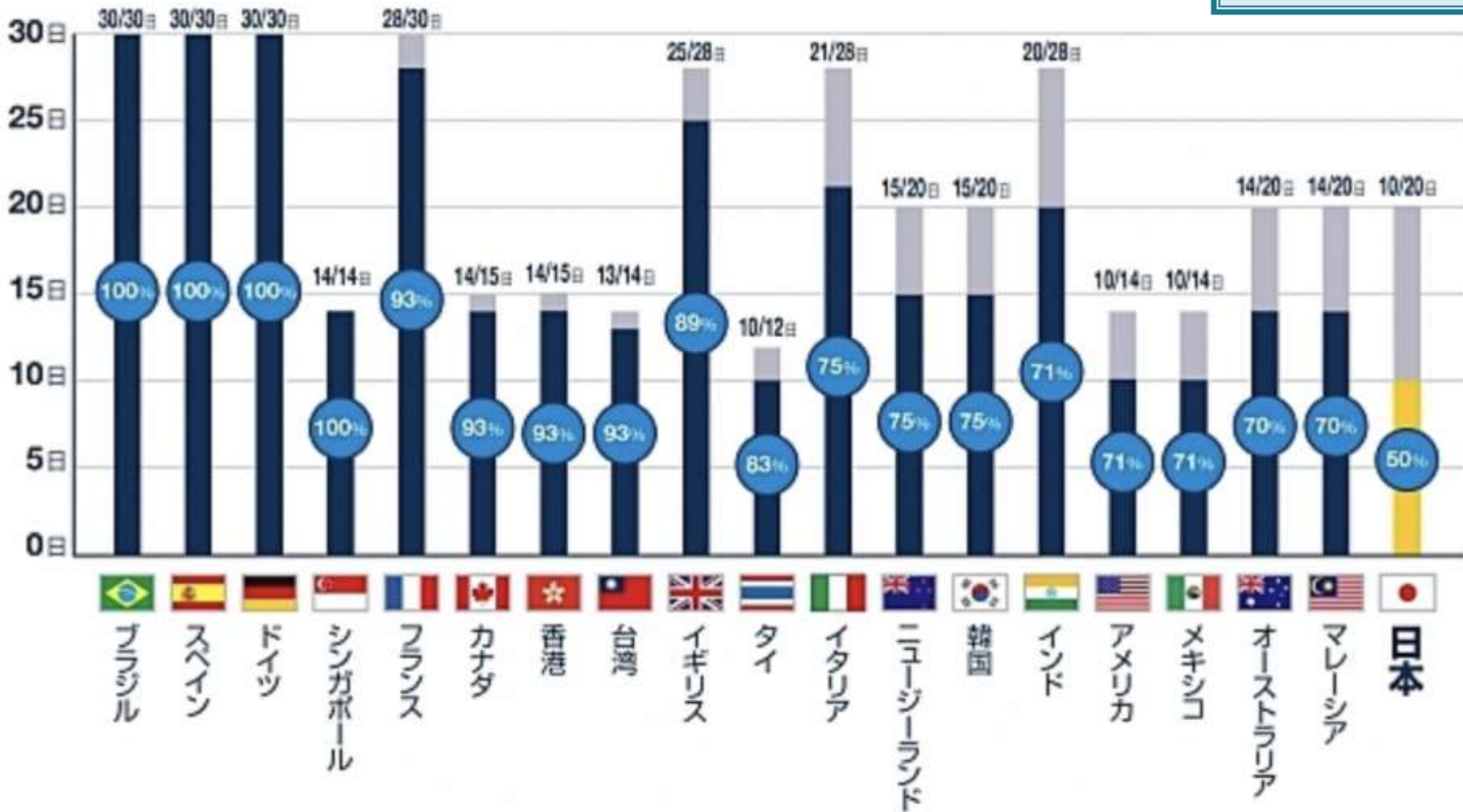
- \* ワケーション ... テレワークを活用し、リゾート地・温泉地等で余暇を  
楽しみつつ仕事を行う。
- \* レジャー ... 出張等の機会を活用し、出張先等で滞在を延長  
するなどして余暇も楽しむ。
- \* サテライトオフィス ... 企業または団体の本拠から離れた所に設置されたオフィス。
- \* 滞在型旅行 ... 平日を含む一定期間、好きなところに滞在して、  
地域の自然、食事、文化を体験し、学び、楽しむ。



# 世界各国の有給休暇取得状況

■ 支給日数    ■ 取得日数    ● 取得率

「日本・取得率」  
19カ国中、最下位



### 3. 新型コロナ大打撃の“観光立国ニッポン”

- ・「旅行」変化:「団体⇒FIT(個人)」「都会派⇒自然・地域・滞在派」

#### [The New Normal: Tourism]

- 「団体旅行」も変化。ビジネスの大型会議、学校の大型修学旅行が減少  
⇒ 「FIT化（個人旅行化）」
- 「都会派」⇒ 「自然・地域・滞在派」  
「エコツーリズム」  
「グリーンツーリズム」  
「ファームステイ」  
「ロングステイ」  
「（地産地消型）フードツーリズム」
- 「単なる観光」  
⇒ SITスペシャルインタレスト・ツアー  
（“コト消費型”の「体験型観光」）

Important notice for preventing COVID-19 outbreaks.

## Avoid the “Three Cs”!

1. **Closed spaces** with poor ventilation.

2. **Crowded places** with many people nearby.

3. **Close-contact settings** such as close-range conversations.

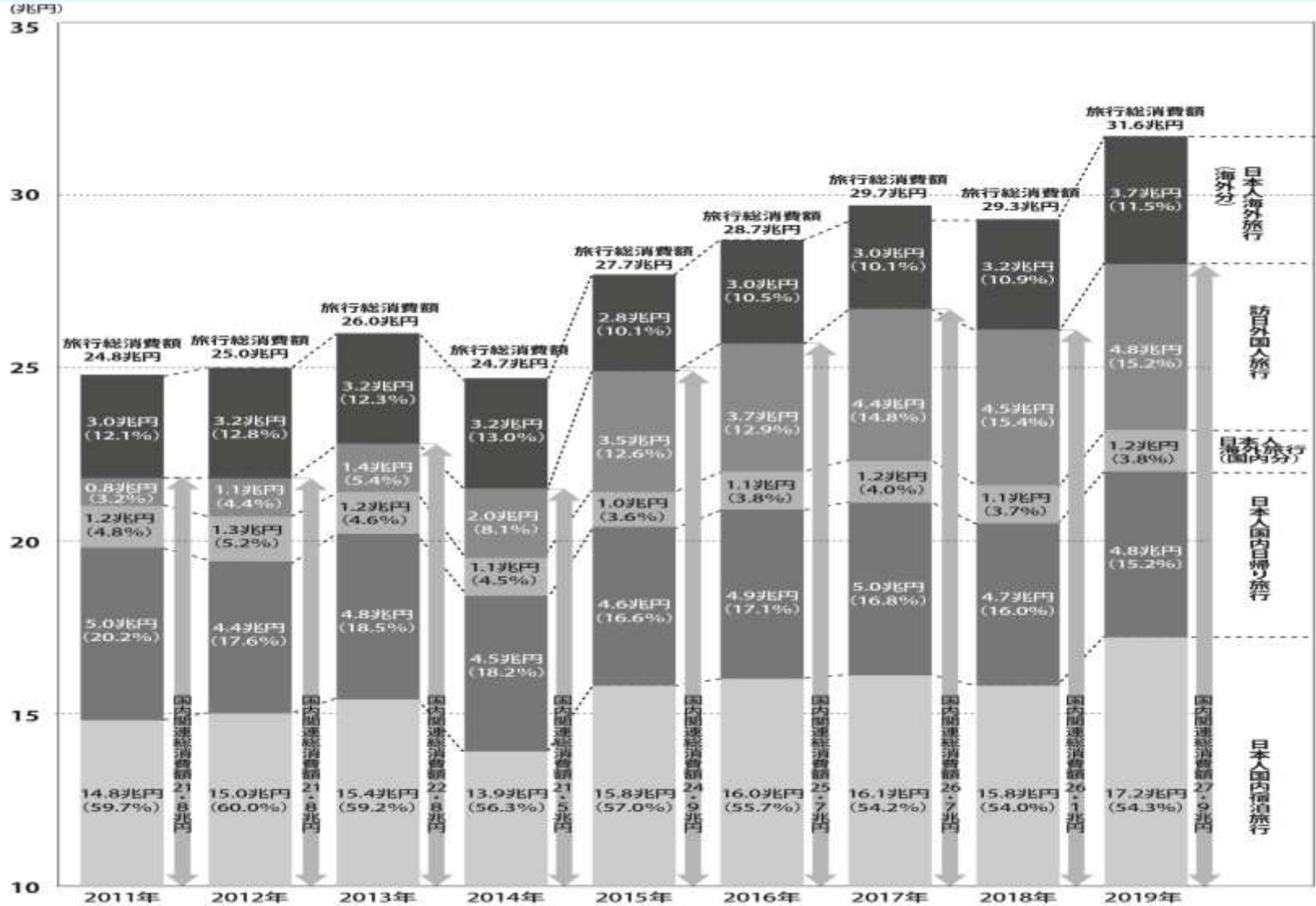


One of the key measures against COVID-19 is to prevent occurrence of clusters.  
Keep these “Three Cs” from overlapping in daily life.



# 4.復活シナリオ

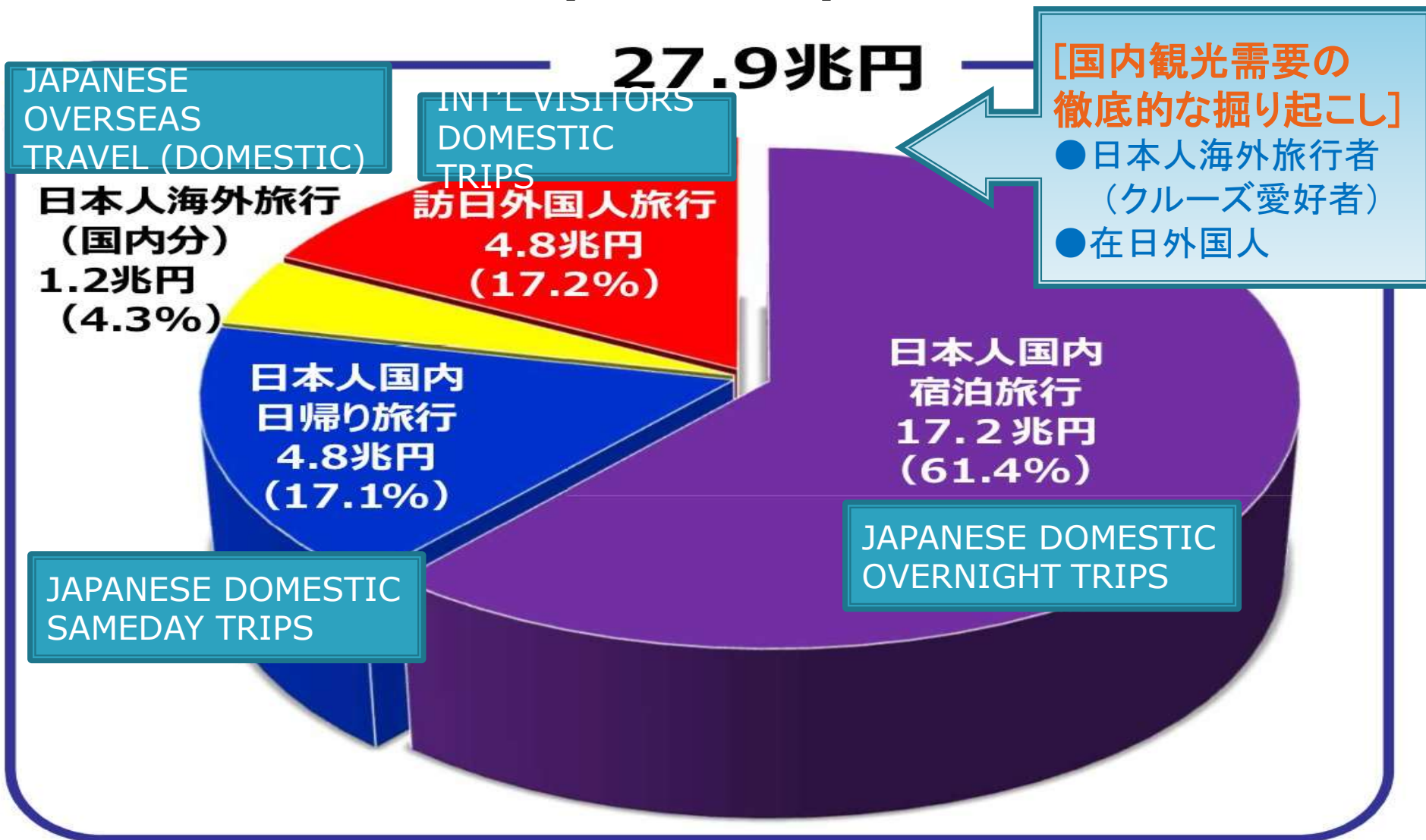
1)「観光復活ステージ」(都道府県)内⇒隣県など地域内  
⇒日本全域



出典：観光庁「訪日外国人消費動向調査」、「旅行・観光消費動向調査」より算出



(図表 I -31) 日本国内における旅行消費額  
[観光白書2020]

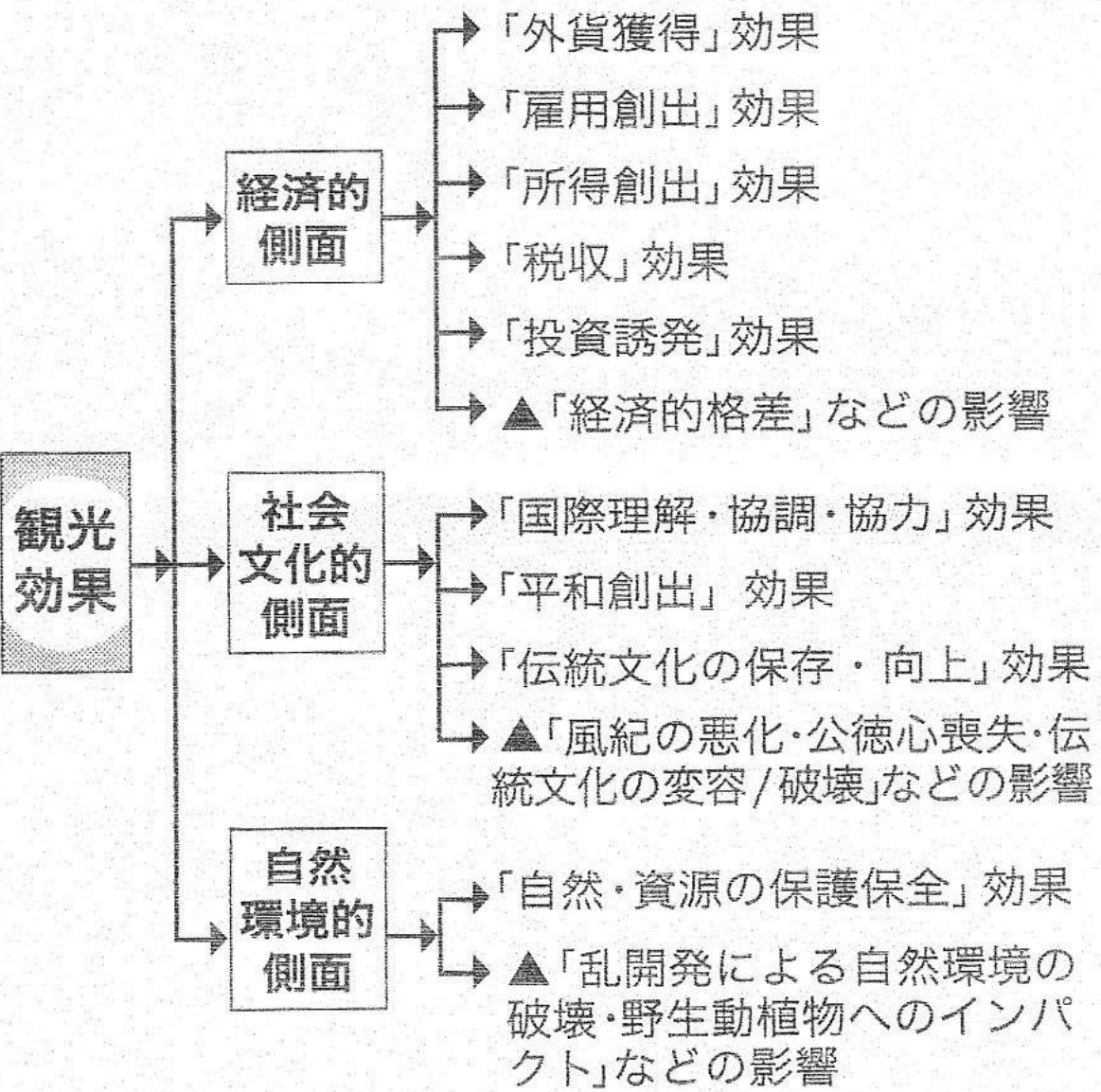


資料：観光庁「旅行・観光消費動向調査」及び「訪日外国人消費動向調査」より作成

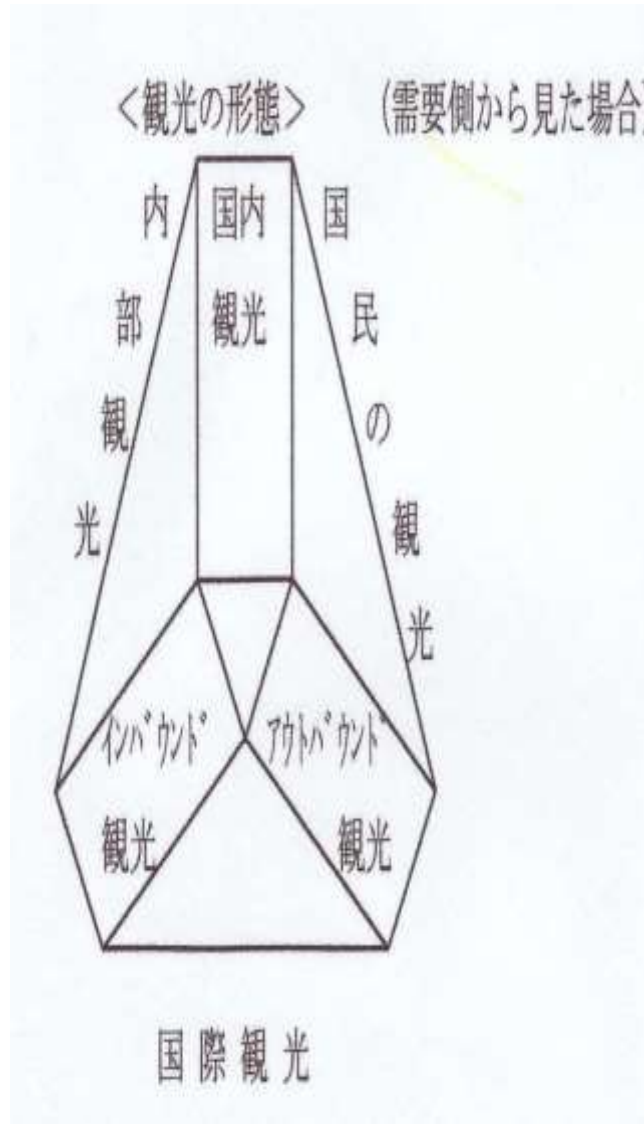


# <おさらい>

# 国際観光の効果 & 形態



注…▲はマイナスの影響

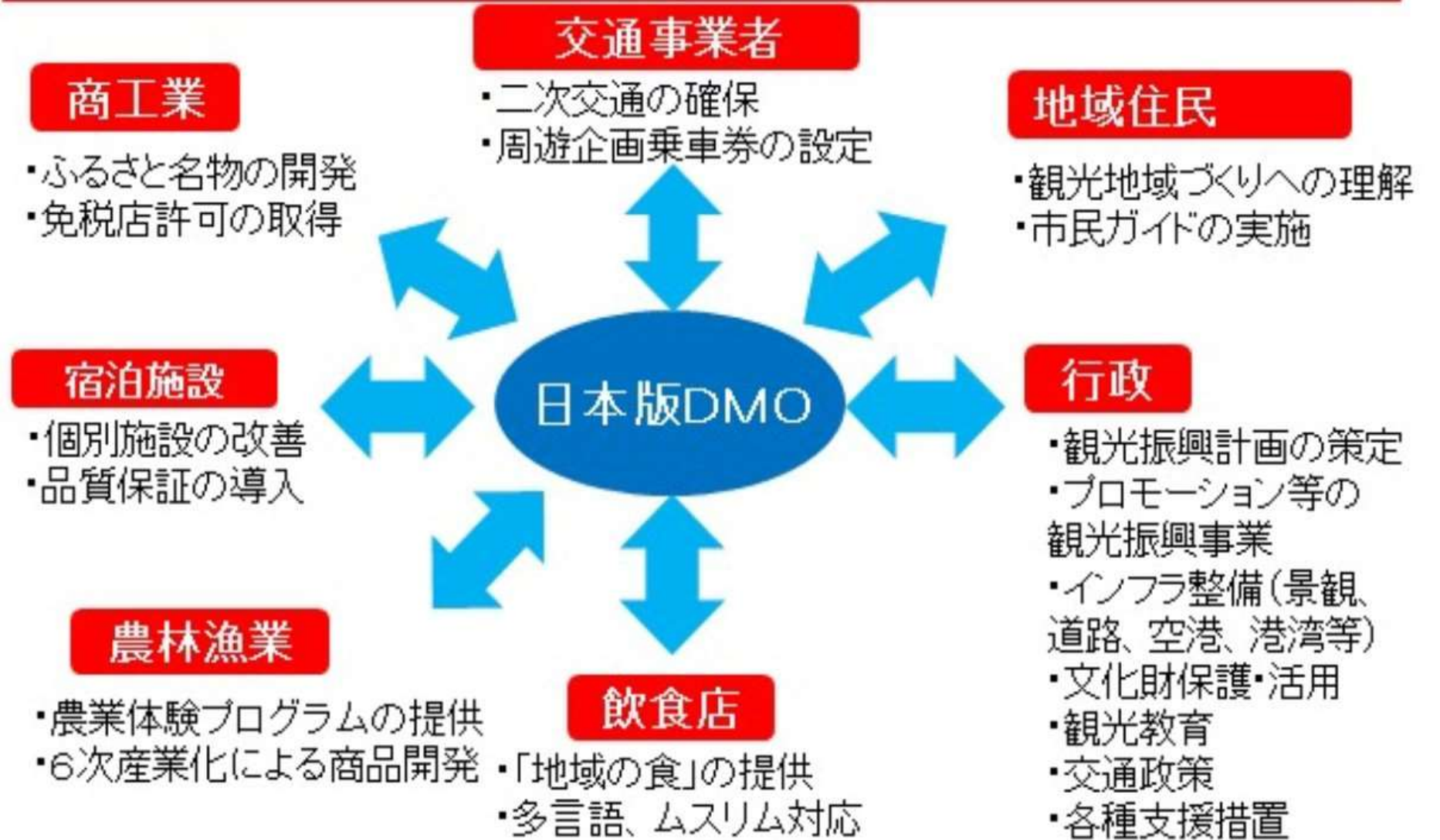


資料: UNWTO世界観光機関

# ・地域観光振興⇒DMO(“稼ぐ力を持つ”観光地経営組織)

## 「日本版DMO (Destination Marketing/Management Organization)」

内外の人材やノウハウを取り込みつつ、多様な関係者と連携



## 4.復活シナリオ

### 2)「国際観光復活ステージ」インバウンド&日本人海外旅行

[国際的回復は急がず注意深く!]

「ビジネス要人」⇒「実習生・留学生」⇒「観光客」

往来には陰性証明やPCRなどの検査や入国者隔離など、  
周到な準備が重要。

● 「緊急事態宣言」解除後、「夏頃に、オーストラリア、  
ニュージーランド、タイ、ベトナムに」の動き⇒「ベトナム」

● 「制限緩和で難問の1つは、中国や韓国の観光客受入れ」  
⇒「急がず注意深く！」

そして、従来のマイナス面の修正を」

・「訪日客シェアで大きな偏りの修正」

・「より健全な観光ビジネス・モデル”作りのため」etc.

## 4.復活シナリオ

### 3) ウイズコロナ期の「再起策あれこれ」

#### 提案1. 「魅力的な新企画で再起を！」

##### 「オンラインツアー」

- 京都の「二条城、史上初！非公開エリアに徹底潜入  
オンラインツアー」：参加料¥2,500
- 箱根湯本「芸者とオンライン飲み会」：参加料¥1,000)
- 琴平オンラインバスツアー「石見神楽鑑賞と現地旅行会社  
がご案内する地域の魅力」：旅先料理付き¥4,980円
- 北海道釧路「地域応援オンラインツアー」：  
地域物産付き¥5,000～¥10,000)
- (海外編) 「行った気になる観光セミナー  
～バチカン美術館をオンライン体験！」：参加料¥1,000

## 提案2. 「今こそ、地域や異業種の連携を！」

### ●DMO「摩周・川湯・屈斜路温泉」⇒

「温泉＋フードツーリズム」(「湯巡(ゆめ)グルメクーポン」)。

### ●「民泊連合＋商店街(宿＋朝食＋土産)」連携(大阪天神橋筋)

### ●「クルーズ」(全国的連携の必要性)

#### [官]

観光政策・推進・環境整備  
・国民意識の醸成

- 政府・国交省・観光庁
- 地方自治体  
(都道府県・市町村)

#### [産]

観光・旅行サービスの提供

- 旅行会社 ●ホテル/旅館/民泊
- 航空会社/空港 ●鉄道
- クルーズ/フェリー ●バス
- レストラン
- エンターテイメント  
(テーマパークetc.)
- 小売業(土産店・免税店etc.)

#### [学]

観光(学)研究・人材育成

- 大学・大学院・研究所
- 高校・専門学校etc.

#### [国民]

地域への目覚め・ボランティア

- NPOの観光地域づくり
- ボランティア・ガイド

# 提案3. 「健全な」観光ビジネス・モデル作りを！」

## ●「観光リーケージ対策」(ZERO-DOLLAR TOURISM)

「観光収入が地元還元されず、外部に漏出する現象」  
 (違法な「通訳ガイド」・「白タク」・「観光バス」・「民泊」・  
 「旅行手配」etc.) [例: “日帰り”クルーズ]

## ●外資系宿泊予約サイトの進出が盛ん。 しかし、従来にないビジネス慣習の跋扈 (例)直前の「無断取消し」や「過大割引」

外資系ホテル予約サイト(2020.8.20)

NHKニュース (2020.8.20)



キャンセル無料

Unwind HOTEL & BAR OTARU

全て見る

アゴダ®あんしんキャンセル 新装!

アンwind ホテル & バー 小樽  
 (Unwind Hotel & Bar Otaru)

★★★★ 小樽, 小樽 - 地図で場所を確認

立地条件: 最高! 市内中心地

朝食 キャンセル無料 +2

好立地&リーズナブル!

注目 10時間前に予約が入りました

クレジットカード不要

実際に宿泊した95%のユーザーがおすすめしています

GoToトラベル GoToトラベル-

2,439 ¥ OFF! ①

最高! 9.0

474件のクチコミ

清潔さ『9.5』

GoLocalプラン

今日の割引 77%OFF

直前割引!

1泊の最安値▼

~~30,866~~

¥4,529

キャンセル無料



- 優秀な日系企業が“自国のインバウンド観光”にもっと参入する。  
(例) 旅行会社 etc.

## 「(日系)旅行会社の営業状況」

＜主要旅行業者(2019年度)・観光庁発表2020.05.22より＞  
(2019年4月分～2020年3月分)

業務区分	取扱額シェア(%)
海外旅行	35.2
<b>外国人旅行 (インバウンド)</b>	<b>4.7</b>
国内旅行	60.1
	100.0

総取扱額

区分	取扱額(千円)	前年度取扱額(千円)	前年度比(%)
海外旅行	1,510,888,910	1,679,499,664	90.0
外国人旅行(※)	199,619,980	190,269,802	104.9
国内旅行	2,580,792,670	2,814,421,014	91.7
合計	4,291,301,560	4,684,190,479	91.6

「日系旅行会社は、  
インバウンドをほとんど、  
取り扱っていない」

※日本の旅行会社によるインバウンド旅行の取扱いを指します。

## 提案4. 「“官”支援策で再起の糸口に！」

観光先進国オーストラリア⇒「EMDG(Export Market Developments Grants)  
「インバウンド経費の一部を政府が出す支援策」

### ●<日本：“官”支援策>

- 例1) 国土交通省「海洋周辺地域における訪日観光の充実・開拓及び魅力向上事業」(WIFI・多言語対応設備、ツアー造成などの支援策)(2020年4月)
- 例2) 観光庁「新生活様式に沿う着地整備促進」(自治体DMOの事業公募～イベント実施経費やコンテンツ企画開発費などを助成)(2020年7月)
- 例3) 環境省「低感染リスクの国立公園の観光事業を支援する政策」(2020年5月)
- 例4) 東京都「VRなど新技術活用ツアー造成に助成金」(アクセシブル・ツーリズム～障害者や高齢者などの都内観光支援策)(2020年7月)

## 提案5. 「観光プロ」の人材養成

●地域を知るマーケティングに秀でた「観光プロ」

●日本に関心ある「外国人(含む・留学生)」

[公開済み・オンラインセミナー]

例：「今しなければならないこと～withコロナ時代の観光人材育成を考える」

例：「withコロナのデスティネーションマネジメント～フロリダの事例から学ぶ、地域の観光経営に必要な5つの戦略～」

例：「ツーリズムプロデューサー養成塾」

# 5. 結び

## “健全な観光立国”

### ツーウェイ・ツーリズム

#### (双方向交流)

国・地域	出国者数 (千人)	伸び率 (%)	人口 (千人)	出国率 (%)
日本	18,954	6.0	126,494	15.0
韓国	26,928	8.4	51,663	52.1
中国	*143,035	*5.8	1,395,380	*10.3
台湾	16,645	6.3	23,603	70.5
香港	12,681	4.6	7,483	169.5
タイ	*8,963	*9.3	67,793	*13.0
シンガポール	10,378	4.9	5,639	184.0
インドネシア	*8,856	*6.2	264,162	*3.4
インド	*23,943	*9.5	1,334,221	*1.8
オーストラリア	11,061	5.0	25,168	43.9
米国	93,038	6.3	327,352	28.4
カナダ	33,440	2.2	36,994	90.4
英国	71,733	-1.4	66,466	107.9
フランス	*29,055	*9.7	64,725	*44.8
ドイツ	*92,402	*1.6	82,886	*111.7
イタリア	*31,805	*9.4	60,484	*52.5
スペイン	*17,031	*10.6	46,449	*36.8
ロシア	41,964	5.9	143,965	29.1

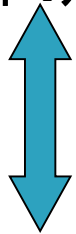
日本人出国率15.0%  
インバウンド  
+  
(日本人)海外旅行

- (注) 1 本表の数値は、2019年8月時点の暫定値。  
 2 \*印の出国者数・伸び率・出国率については、2017年の数値。  
 3 韓国の出国者数は、日帰り客を含み、乗務員を除く。  
 4 中国の出国者数は、日帰り客を除き、香港・マカオ行き、乗務員を含む。  
 5 台湾、タイ、インドネシア、インド、米国、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、スペインの出国者数は、日帰り客を除く。  
 6 香港の出国者数は、日帰り客を含む空路出国者数。  
 7 シンガポールの出国者数は、日帰り客、陸路でのマレーシア行きを除く。※陸路でのマレーシア行きを含んだシンガポール人出国者数は存在しない。  
 8 オーストラリアの出国者数は、1年未満の外国旅行をして帰国した旅行者を含む。  
 9 英国、ロシアの出国者数は、日帰り客を含む。



# 「自己紹介」

1967年4月 **JTB勤務(33年間)**



- 7年: 京都各支店勤務(国内・外人・海外)
- 9年: 海外支店勤務(シドニー・北京)
- 2年: 外人旅行事業部(GMT)
- 15年: 東京(ルック海外部ーJTBワールド)

2000年3月

2000年4月: **大阪観光大&桜美林大 勤務(15年) 教授**

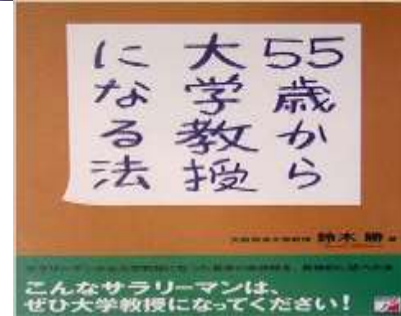


<専門科目>

- 旅行業経営論 ●観光マーケティング論 ●観光交通論etc.

2015年3月 退職(70歳定年)

2015年4月 共栄大学国際経営学部 客員教授(ホスピタリティ論)  
ー2017年3月



- [学術・社会活動]
- UNWTO国連・世界観光機関(観光専門家委員 Tourism Expert)
  - NPO釧路湿原美術館(副理事長)
  - NPO北東アジア輸送回廊ネットワーク(NPO理事)
  - 海外「観光活性化」講義(外務省・JICA:アセアン/中央アジア/ロシア)

